

問題解決支援のご提案

Liaison International Corp. 土屋 裕一

こんなお悩みありませんか？

もっと作業を効率的にしたい

そろそろ紙ベース
の業務管理は
止めなければ...

業務改善したいけど、
取り組むリソースがない...

工程を自動化して省人化したい

ムダが多いとは思っているけど、
何から始めればいいのか分からない

頼り切っていたベテランが
退職してしまう...

本当に残業しないと生産数
をこなせないのか？

【背景】

- ・労働需給ギャップは年々増加（'40年には1100万人の働き手不足：リクルートワークス研究所）
- ・若年層の製造業離れ
- ・ベテラン層退職と技術/技能伝承不足（属人化の弊害）・・・等々



- ・そもそも人員不足の中で生産維持（日々の生産で疲弊）
- ・生産性向上などの付加価値業務への取組不足
（付加価値業務へ工数を割くことが困難、スキルや知見不足）



- ・品質/生産量/コスト/納期の担保が困難・・・

日本の製造業は危機に瀕している！

【ご支援の目的】

<目的>

貴社の問題解決！

<推進方法>

「問題」は各社様々なので、基本は『貴社の問題に合わせて』
進めてまいります

そのために…

特に現状把握に十分な時間を掛けます

そこから問題を見える化し、それらに優先順位を付けます

それから具体的な対策を検討し、実践していきます

【支援実績事例】

- ・ムダを徹底的に排除した生産工程確立支援(真空成形品製造)
- ・自動化設備導入による省人化推進支援(自動車部品製造)
- ・属人化業務や作業の解消支援(自動車部品製造)
- ・品質をばらつきなく担保する為の対策推進支援(自動車部品製造)
- ・高付加価値部品への取組み支援(自動車部品製造)
- ・新工場の最適レイアウト検討支援(鉄骨加工業)

お気軽にご相談ください！

